

進化している古紙・古布類 びん・缶・ペットボトルの3R

分別され排出された資源は、3Rの取組み(廃棄抑制・再使用・再利用)が推進され私たちの生活を支えています。より地球環境にやさしく、ごみの減量と省資源・省エネルギー、CO₂排出量削減などの環境負荷低減効果につながっています。

3R

リデュース【廃棄抑制】

リユース【再利用】

リサイクル【再使用】

古紙

- 古紙回収量(作られた紙の総回収量(2014年)): 約80% 1,704万トン
- 古紙利用量(リサイクルに使われた古紙量): 63.9%



日本の紙は、回収された古紙の約6割から取ったパルプと木材から作られたパルプで作られています。パルプになる木材の大部分は、製材工場から発生する廃材や低品質の木材、間伐材等が使われています。

きん き ひん
禁忌品

古紙類に混入しないでください。

雑がみに入れられない紙類

- 防水加工された紙(紙製の食品容器、紙コップなど)
- カーボン紙、ノーカーボン紙(宅配便の複写伝票など)
- 圧着はがき(親展はがき)
- 感熱紙(ファックス用紙、レシートなど)
- 捺染紙(アイロンプリントする紙に捺染される紙)
- 臭いのついた紙(石鹸の包装紙、洗剤、線香の紙箱)



紙製の食品容器



油のついた紙



臭いのついた紙

古布

回収された古布類は、種類別に分けられリユース・リサイクルされています。

- リサイクル
 - ・工業用の雑巾(ウェス)
 - ・反毛材(椅子などのクッション材)



- リユース
回収された衣料品のうち、破損や汚れのない物は、性別やアイテム別、素材別に梱包されて主に海外に輸出されています。

びん

びんリサイクル率(2014年): 69.8% 約70万トン

びんを何回でも繰り返しびんとして再生することができる「びん to びん」を他素材容器にはない高い割合で実現しています。回収したガラスびんを砕いたガラス屑(カレット)を新しいガラスびんの原料として使用しています。びんの原料以外にも、「住宅断熱材」や「道路舗装材」等に再利用されています。



究極のびん
【超軽量びん】



回収されたびんを90%
以上再使用したびん
【エコロジーボトル】

【廃棄抑制】厚みを薄くし、軽量化が進んでいます。

- ・持ち運びが楽になります。
- ・原材料の節約
- ・製造や輸送にともなう燃料の節約になりCO₂の排出を削減できます。

【再使用】ビールびん、一升びん、牛乳びんなどが、リターナブルびんとして繰り返し使われています。

缶

スチール缶リサイクル率(2014年): 92.0% 約52万トン

スチール缶は再びスチール缶に生まれ変わるだけでなく、自動車用鋼板(車のボディなど)やレール、冷蔵庫や洗濯機、ビルの鉄筋棒や橋げた、船やモーターの芯等にリサイクルされています。

アルミ缶リサイクル率(2014年): 87.4% 約27万トン

車のホイールをはじめ自動車の部品や、なべ、フライパン等にリサイクルされています。



回収されたアルミ缶5本
に3本は、同じアルミ缶
の材料になります。

【廃棄抑制】アルミ・スチール缶共に軽量化による資源の節約、製造時の省エネルギー化が進んでいます。スチール缶は、1缶当たり7.2% 2.55グラム(基準年度04年度)軽量化しています。

ボーキサイトという天然資源から新たにアルミニウムを作るよりアルミ缶リサイクルによりエネルギーを97%節約できます。

ペットボトル

ペットボトルリサイクル率(2014年): 82.6% 約47万トン

ペットボトルは再びペットボトルにする「ボトル to ボトル」リサイクルが進められています。石油から作られるPET樹脂と同じレベルの高純度原料が得られるので、透明できれいなペットボトルになります。



ペットボトルは再びペットボトルへ
【再生PET樹脂リサイクル】

【廃棄抑制】ペットボトルは指定PETボトル全体で15.6%の軽量化が進んでいます。軽量化により約10万トンの減量効果があります(基準年度04年度)。

【再使用】ペットボトルは様々な製品にリサイクルされています。



ランドセル



卵パック容器



作業着